

科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 28 年 6 月 14 日現在

機関番号：34406

研究種目：基盤研究(C) (一般)

研究期間：2012～2015

課題番号：24520675

研究課題名(和文) データベースソフトを活用した初習外国語授業における教材提示の円滑化と授業の活性化

研究課題名(英文) Activation of Beginners-level Foreign Language Classroom and Facilitation of Presenting Digital Teaching Material Utilizing Database Software

研究代表者

神谷 健一 (Kamiya, Kenichi)

大阪工業大学・知的財産学部・講師

研究者番号：50388352

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,700,000円

研究成果の概要(和文)：本研究課題は9言語15名から成る共同研究プロジェクトであった。最終的に冊子版の研究成果報告書を作成し、主に大学で初習外国語教育に携わる関係者に配布した。PDF版は <http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/gk-fires/> からダウンロードできるようになっているので参照されたい。

研究成果の概要(英文)：We made a report book of this research and gave it to all interested parties. Digital book (PDF Format) can be downloaded from <http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/gk-fires/>.

研究分野：英語教育・教育学

キーワード：データベースソフトウェア 初習外国語 教材提示の円滑化 授業の活性化

1. 研究開始当初の背景

本研究課題は、英語・ロシア語・ドイツ語・イタリア語・フランス語・スペイン語・韓国語を担当する教員による言語横断型プロジェクトであり、データベースソフトの利点を生かしながら主に初習外国語授業における教材提示の円滑化、そして授業の活性化を目指したものであった。

もとより研究開始当初段階において、このような言語横断型のプロジェクト事例自体がほとんどなく、またデータベースソフトウェアの利点を生かしたシステム(ツール)開発を伴った事例となると皆無であったように感じていた。

対象言語のうち英語とロシア語においては先行実施していたが、新たに5言語(最終的にはガリシア語・日本語が参加して7言語が対象となった)のための「動詞変化形提示ツール」を開発し、それぞれの教育効果を測定することを目標に定めた。

2. 研究の目的

一般に外国語教育における ICT 活用型の教育といえ、受講人数分の台数のあるコンピュータ環境があり、既存の E-learning コンテンツや Learning Management System の類を利用した学習が想起されるところである。しかしこのような機器等の整備状況は、どの教育機関においても決して満足出来る状況ではない。

本研究課題で目指した方向性の一つは、普通教室でも実現可能な ICT 活用型教育のあり方を検討し、同時に教育活動の改善及び新規性の高い教育方法の導入を図ることを目的としながら、教員の教材作成の負担を軽減するとともに、学習者の学習効率を向上させる挑戦的な取り組みを行うものであった。

最終的に 2014 年度末には「最小限の設備で：パソコンとプロジェクタ(スクリーン)」「最小限の手間で：1 回限りの入力」「黒板とチョークでは絶対にできないことを可能に」という3つの開発コンセプトを定めるに至った。

3. 研究の方法

本研究課題に直接関係のあるツールを 16 種類(間接的に関連のあるものを含めると 24 種類)開発し、これらをそれぞれの授業場面で活用しながら教育効果を調べるといった方法を主に採用した。

以下は本研究で開発したツールの一覧である。それぞれ順番に通し番号、ツール名称、本研究課題との関連性(関連性の大きさは

の順とする)公開ウェブサイト URL を掲載する。

(1) Phrase Reading Worksheet 作成ツール Advanced 版,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/prw/>

(2) Phrase Reading Worksheet 作成ツール 単体版,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/prw/>

(3) 階段式 読解プリント 教材作成ツール,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/ked/>

(4) Cloze Test 作成ツール,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/mwb/>

(5) 四択問題作成ツール,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/mcg/>

(6) ESP 関連文献総覧データベース,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/esp/>

(7) 英語不規則動詞変化形提示ツール,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/ivt/>

(8) ロシア語動詞変化形提示ツール,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/rus/>

(9) ドイツ語動詞変化形提示ツール,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/ger/>

(10) スペイン語動詞変化形提示ツール,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/spa/>

(11) ガリシア語動詞変化形提示ツール,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/spa/>

(12) フランス語動詞変化形提示ツール,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/fra/>

(13) イタリア語動詞変化形提示ツール,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/ita/>

(14) ロシア語短文穴埋め問題作成ツール,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/rus/>

(15) ロシア語フラッシュ型 例文・対訳提示

ツール,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/rus/>

(16) フラッシュ型 例文・対訳提示ツール,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/rtt/>

(17) iOS 用ハンゲル学習ツール,

<http://knyken1.blogspot.jp/2012/04/2012>

69.html

(18) iOS 用英単語学習アプリ変換ツール,

<http://knyken1.blogspot.jp/2013/04/file>

maker-go-12ios.html

(19) ハンゲル学習用ツール,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/kor/>

(20) 韓国語動詞変化形学習用ツール,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/kor/>

(21) イタリア語文変換提示ツール,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/ita/>

(22) 中国語対応 Phrase Reading Worksheet

作成ツール,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/cn/>

(23) iOS 用 中国語自習ツール,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/cn/>

(24) 中国語ピンイン問題 自動作成機能つき

四択問題作成ツール,

<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/cn/>

4. 研究成果

本研究課題では各言語チームに分かれて活動を行い、言語チームごとの共同研究や、全員が参加する共同研究を数多く行った。詳細については以下の〔図書(その他)〕の欄に記した非公式報告書を参照されたい。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者に

は下線)

[雑誌論文](主要なもの4件、全9件)

- (1) 神谷健一 「「四択問題作成ツール」の多目的利用」『PROCEEDINGS OF MOODLE MOOT JAPAN 2014』、査読なし、2014、pp.39-42、http://moodlejapan.org/home/file.php/1/2014_Moot_files/MoodleMoot2014_Proceedings.pdf
- (2) 川口陽子・黒田恵梨子・堂浦律子・井上昭彦 「データベース教材を使用した授業の試み-動詞変化形提示ツールを使った取り組みと可能性について」『EBOOK』第26号、査読あり、神戸大学仏語仏文学研究会、2014、pp.103-107、後述の非公式報告書に収録、<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/gk-fires>
- (3) 田原憲和・池谷尚美・齊藤公輔・神谷健二 「大学生を対象としたドイツ語授業におけるデータベースソフトウェア活用の考察」『立命館高等教育研究』第13号、査読あり、立命館大学教育開発推進機構、2013、pp.155-168、http://www.ritsumei.ac.jp/acd/ac/itl/outline/kiyo/kiyo13/11_tahara.pdf
- (4) 三浦由香利 「動詞変化形提示ツールを用いた文法学習と運用能力養成活動との連携-ロシア語初級学習者を対象とした実践例から-」『ロシア語教育研究』第3号、査読あり、日本ロシア語教育研究会、2012、pp.25-43、<http://rokyoken.web.fc2.com/shiryu/kaiishi2012.pdf>

[学会発表](主要なもの10件、全23件)

- (1) 三浦由香利・高木美菜子 「データベースソフトウェアを利用したロシア語教材支援ツールの開発と授業実践に関わって ~ GK-FIRES での活動報告 ~」日本ロシア語教育研究会研究集会、大阪大学豊中キャンパス(大阪府豊中市)、2015.12.6.
- (2) 川口陽子・黒田恵梨子・神谷健一 『データベースソフトを活用したフランス語授業における教材提示の円滑化と授業の活性化』第29回関西フランス語教育研究会、アンスティチュ・フランセ関西-大阪(大阪府北区)、2015.3.20.
- (3) 神谷健一 「GK-FIRES でやってきたこと、そしてこれから」言語教育エキスポ、早稲田大学早稲田キャンパス(東京都新宿区)、2015.3.15.
- (4) Kenichi KAMIYA, Yukari MIURA, Minako TAKAGI, Norikazu TAHARA, Naomi IKEYA, Kosuke SAITO, Yoko KAWAGUCHI, Eriko KURODA, Ritsuko DOURA, Akihiko INOUE, Takeshi KAKIHARA, Sunmi KIM
“Development and Practice of Multi-Purpose-Use Database Software for Language Classes”, AsiaCALL2014(彰化市, 台湾), 2014.11.23.

- (5) 堂浦律子・井上昭彦 『イタリア語の授業における「文変形提示ツール」の開発と実戦事例』外国語教育メディア学会関西支部秋季研究大会、同志社女子大学今出川キャンパス(京都府京都市)、2014.10.11.
- (6) 柿原武史 『プロジェクターで使える教材の紹介』第80回TADESKA(関西スペイン語教授法ワークショップ)、関西学院大学梅田キャンパス(大阪市北区)、2014.7.5.
- (7) 齊藤公輔・田原憲和・池谷尚美・神谷健二 『データベースソフトウェアを活用したドイツ語教材の可能性と実践例~4択問題作成ツール活用実践例~』日本独文学会秋季研究発表会、北海道大学札幌キャンパス(北海道札幌市)、2013.9.29.
- (8) 神谷健二 「FileMaker Go 12 を用いた編集・配布が容易な iOS 用文字・単語・例文学習用アプリ」外国語教育メディア学会全国大会、文京学院大学本郷キャンパス(東京都文京区)、2013.8.8.
- (9) 金善美・神谷健一 『韓国語教育におけるデータベース活用型スライド教材提示ツールと授業での実戦利用』語学教育エキスポ、早稲田大学早稲田キャンパス(東京都新宿区)、2013.3.17.
- (10) 田原憲和・柿原武史・池谷尚美・神谷健二 『「動詞変化形提示ツール」の言語横断的実証研究』外国語教育メディア学会第52回全国研究大会、甲南大学岡本キャンパス(兵庫県神戸市)2012.8.8.

[図書(その他)](全1件)

神谷健一ほか(2016) 『データベースソフトを利用した初習外国語授業における教材提示の円滑化と授業の活性化』平成24~27年度科学研究費補助金(基盤研究(C))成果報告書(研究課題番号24520675)
(本研究課題の助成などによって発行した非公式報告書。電子媒体で無料公開している。全358ページ、冊子媒体でも刊行し関係各所に配布済み。)
<http://www.oit.ac.jp/ip/~kamiya/gk-fires> を参照されたい。)

6. 研究組織

(1) 研究代表者

神谷 健一 (KAMIYA, Kenichi)
大阪工業大学・知的財産学部・講師
研究者番号: 50388352

(2) 研究分担者

田原 憲和 (TAHARA, Norikazu)
立命館大学・法学部・准教授
研究者番号: 80464593
柿原 武史 (KAKIHARA, Takeshi)
南山大学・外国語学部・准教授
研究者番号: 10454927
三浦 由香利 (MIURA, Yukari)
神戸市外国語大学・外国語学部・非常勤講師

研究者番号：10621550
堂浦 律子(DOURA, Ritsuko)
京都外国語大学・外国語学部・非常勤講師
研究者番号：40623864
川口 陽子(KAWAGUCHI, Yoko)
神戸大学・大学教育推進機構・非常勤講師
研究者番号：50623170
井上 昭彦(INOUE, Akihiko)
京都外国語大学・外国語学部・非常勤講師
研究者番号：60623866
黒田 恵梨子(KURODA, Eriko)
京都外国語大学・外国語学部・非常勤講師
研究者番号：70623859
金(神谷) 善美(KIM, Sunmi)
大手前大学・現代社会学部・非常勤講師
研究者番号：90621847

(3)連携研究者

なし

(4)研究協力者

高木 美菜子(TAKAGI, Minako)
池谷 尚美(IKEYA, Naomi)
齊藤 公輔(SAITO, Kosuke)
有田 豊(ARITA, Yutaka)
寺尾 美登里(TERAOKA, Midori)
林 和子(HAYASHI, Kazuko)